

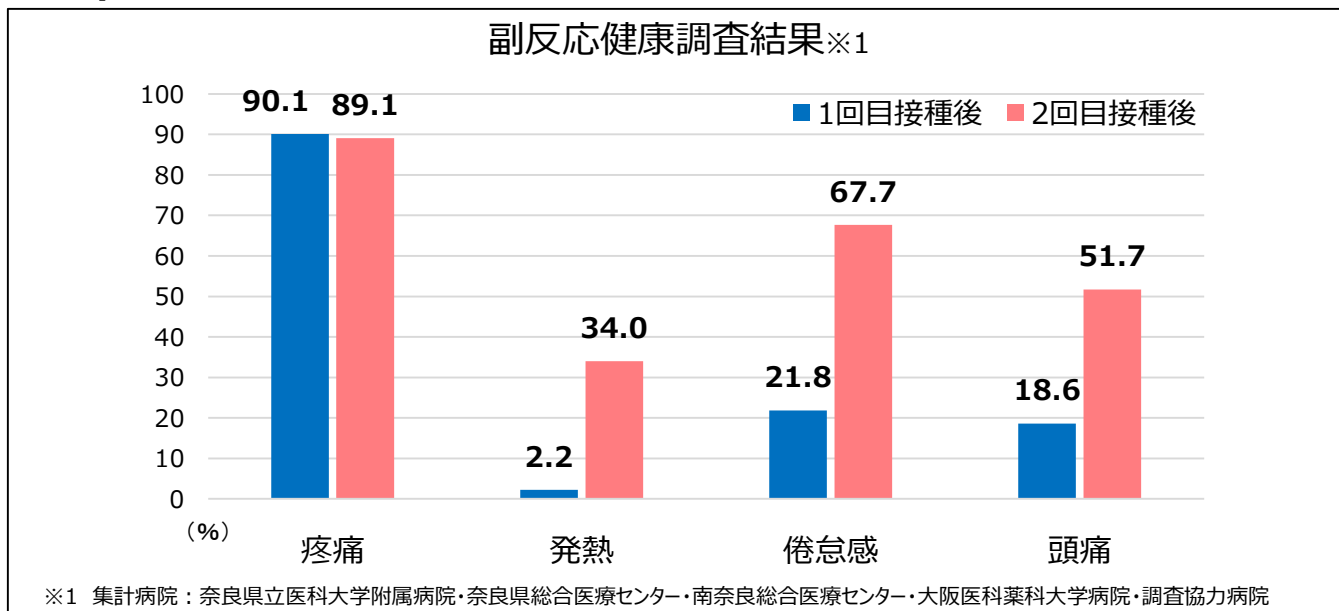
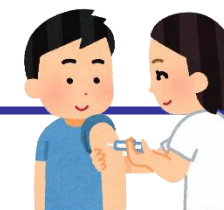
奈良県ワクチン接種後健康調査について【ファイザー社製：コミナティ筋注】

○優先接種を実施した県内の医療機関の協力を得て、医療従事者を対象に、コミナティ筋注接種後に起こった症状等について、健康調査を実施しました。

1 健康調査実施医療機関

奈良県立医科大学附属病院・奈良県総合医療センター・南奈良総合医療センター・大阪医科薬科大学病院・調査協力病院

2 結果（調査実施時期：令和3年3月～4月）

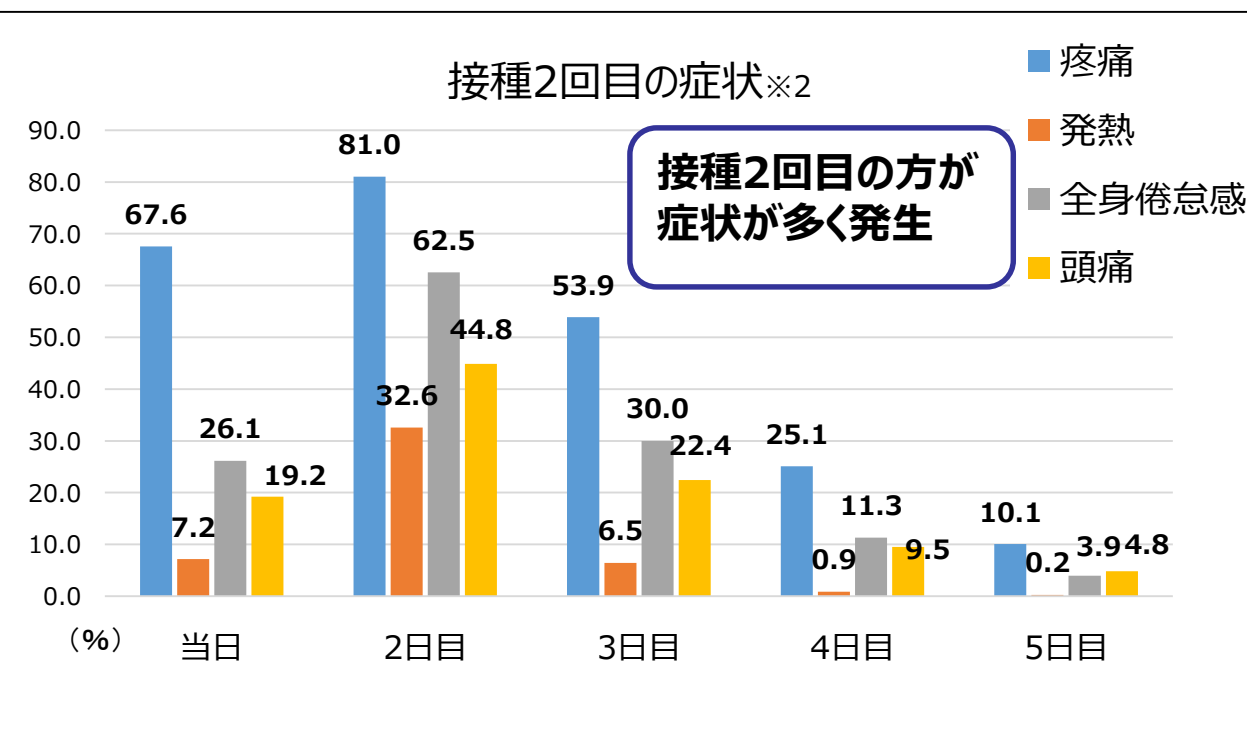
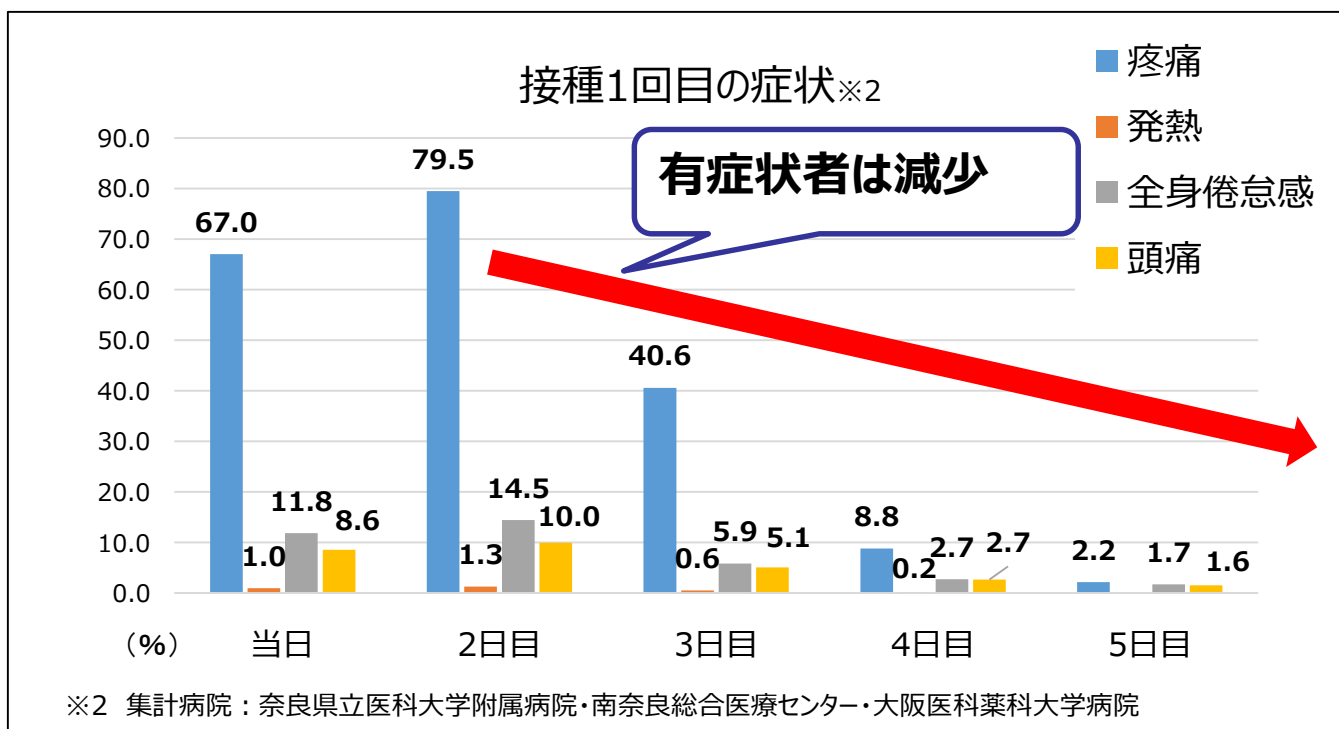


【副反応健康調査結果】

局所症状発生頻度は、1回目2回目ともに疼痛が約90%に発生。
全身症状発生頻度は、1回目ではほとんど見られなかった発熱が2回目で34%。
発熱、倦怠感、頭痛、筋肉痛ともに1回目より2回目の方が出現率は高かった。

【接種後の経過】

接種後日数と主な症状の頻度は、どの症状も接種の翌日が一番多かった。
1回目は3日目にはほとんど治まっているようだったが、2回目は4日目から5日目頃まで続く場合もあった。



まとめ：副反応の出現は、厚生労働省「新型コロナワクチン接種後の健康状況調査」と同様に、多くは接種後2～3日で軽快